

科目名	社会保障論	科目分類	■専門科目群 □総合科目群	
			経済学科	□必修 ■選択
			学科	□必修 □選択
英文表記	Social Security	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年	
		開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中	
ふりがな	ふじもと つよし	実務家教員担当科目	修得単位	2 単位
担当者名	藤本 剛	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用	
授業のテーマ	社会保障制度の基本を理解し、公的年金、企業年金、公的医療保険、公的介護保険等の現状と課題を考えます。			
到達目標	将来に向けて、現行の諸制度を踏まえて何が求められているのか、考える力、考える姿勢を身につけましょう。			
授業概要	20歳になると、学生であっても国民年金の保険料を納める義務が生じます。特例制度の適用申請を行って、納付を先延ばしした人もいでしょう。老後や障がい備えた保障の準備は国民に求められています。病気やけがに対する備えも同様です。社会保険のシステムを用いた社会保障制度は国民の豊かで健やかな生活の実現を目指しています。制度は複雑で変化も大きいですが、現状は？将来は？さまざまな課題がある中で、私たちの将来を共に考える科目です。			
授業計画				
第1回	社会保障とは何か。歴史的に形成された過程や背景をたどり、現在に至る流れを考えます。			
第2回	社会保障の体系を明らかにし、その中心となる社会保険について基本的な理解を深めます。			
第3回	社会保険の具体的な例として雇用保険を取り上げ、その仕組みについて理解します。			
第4回	代表的な社会保険のひとつである公的年金制度の基本的な仕組みを学習し、国民皆年金制度の理解を図ります。			
第5回	わが国の公的年金制度がたどってきた変遷を、歴史を踏まえて考えます。			
第6回	わが国の公的年金制度の現状と課題について、考察します。			
第7回	公的年金制度とリンクして制度化されている企業年金について、その仕組みや役割を考えます。			
第8回	企業年金の中でも確定拠出型年金（日本版401K）や、最近話題のイデコなどについて取り上げます。			
第9回	わが国の医療保険制度について、国民皆保険のベースとなっている保険診療と診療報酬のしくみを取り上げます。			
第10回	職域をベースとする健康保険の仕組みと課題を考えます。			
第11回	地域をカバーする国民健康保険制度の現状と課題を考えます。			
第12回	医薬品について保険との関係やジェネリックなどにふれ、また近年拡大しているDPC(包括払い方式)を概観します。			
第13回	公的介護保険制度の概要を捉え、導入に至った経緯を明らかにします。			
第14回	公的介護保険の現状と課題について考えます。			
第15回	地域包括支援制度について考えます。			
第16回	定期試験			
授業時間外の学習	新聞に載る年金や医療関連の記事に目を通し、記事で取り上げられている内容の理解に努めてください。ネットを利用するのも一つの方法です。出席カードへのメッセージなど、歓迎します。			
履修条件 受講のルール	特にありませんが、関心をもって受講してください。			
テキスト	プリント、パワーポイント、ビデオなどを使用します。			
参考文献・資料	公務員Vテキスト『社会政策』第12版 TAC出版 『厚生労働白書 各年版』厚生労働省			
成績評価の方法	試験(50%)、レポート・ビデオの感想・意見等(30%)、受講態度(20%)			

	出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。
オフィスアワー	月曜日の12時～13時 木曜日の18時～19時
成績評価基準	秀（100～90点） 優（89～80点） 良（79～70点） 可（69～60点） 不可（59点以下）
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	半期で行うには対象範囲が広い科目です。関心をもって積極的に予習・復習や情報収集を行ってください。